

🌸 二進級 おめでとう ございます!! 🌸

桜の花やちゅうり、びの花が満開の中、14名のあざみせんがスタートしました。

あざみせんの名札をつけてもらい中尾保育園の一番上のお兄ちゃん、お姉ちゃんの顔にならべていてとってもうれしきりはお子連です。

あざみせんになつたらどんな事したい?と聞いてみると、

「太鼓がしたい!」、「お柳子舞したい!」、「畑の耕しがしたい!」と言っている姿に前のあざみせん達の姿を見てあざみせん達の思いを胸いっぱいにしてあげて、あふれる意欲を高めているお子連達にとってもうれしく思います。

また、畑の様子を見に行きた時も「前のあざみせんが植えてくれたお野菜だよ」とお話すると、「このお野菜は何?」、「これは?」とお野菜の名前を

聞いたリ、「きゅうり植えていいね!」、「サニーレタスもいいね!」などと会話が広がり畑遊びを楽しみにしているお子連です。

この好奇心、いっぱいのお子連の意欲をこれから先さまざまな体験をする中で自分が生きていこうとする力を培いながら「どんなことにもくじけな

い子ども、思いやりのある子ども、自主的できちんとした子ども」への成長を願って、感性を豊かに育み、一人一人の個性を伸ばすように

楽しく元気にその気になら遊んでいきたいと思っています。



🌸 今月のねらい ... 🌸

・年長児になつた喜びや意欲をふくらませ自覚を深め育てよう
また自然の中で仲間と共にのびのびと楽しく遊ぶ中、春の豊かさを自然に親しもう。



お百姓さん ありがとう

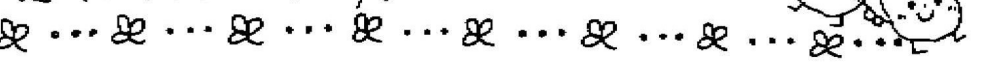
あざみ組はこの1年間「お百姓

さんありがとう」というお話をもとに「お百姓さんの生活体験を通して働くことの喜びや小動物への愛情、自然の営みと生命の尊さ、生きる力、自然への感謝の心を育てよう」というテーマにそって日々の遊びを展開していきます。

季節ごとに畑を耕し、いろいろなお野菜の種を蒔き、苗を植えてその成長を見守り、実がなると収穫をし、その体験の喜びをみんなに分けてあげたり また命ある小さな虫たちにも愛情と優しさをかけたながら四季折々の自然の中で遊ばせていきます。

土に親しみ、働くことの喜びを体験し自ら作ったものを食べ、いろいろな人が作ってくれたものを食べることで人への感謝も生まれます。

そして心身共にたくましく心強くやさしい年長児へと向かって進んでいきたいと思っています。



あざみ組になり畑あそびがはじまります
畑用の長靴を1足準備をお願いします
また土をさわるのが多くなるため足袋も見てあげて下さい 土が熱いので土が熱いとわがわがとれません

朝の登園は9時30分まで、お願ひします
またお休みする時、遅れて登園する時はどうしてのかわりとご園までご連絡をお願いします。